組合員資格得喪通知

下記事	事由によ	り組合員	資格を	:得喪し	たので、	土地改良	法第4	4条第1	項の規定は	こより	通知し
ます。	なお、	権利義務	の承継	とに係る	賦課金等	(経常賦	、課課、	農地転用	等決済金、	過年	度滞納
賦課金	会及び過	总金等)	は、得	弱喪者で きゅうしん	確認し合	意の上、	資格取	得者が定	款及び法令	うの定	めると
ころに	こより納	付するこ	とを確	約致し	ます。						

ます。なお、林賦課金及び過点									
ころにより納ん						令和	年		
中勢用水土均	也改良区理事员	長様				77 / 14	+	月	<u> </u>
(注1、2)	資格喪失者	住	所						
	(現組合員)	氏	名						
					(組	合員:	コード)
				〒	_				
(注1、2)	資格取得者	住 ふり;							
	(新組合員)	氏	名						
		生年	月日	昭和・平成	-	年	月	日(男・	女)
			連絡先		-				
(注3)		所属	選挙区	第 区 —————	(組	1合員 :	コード)
(注4) 1、資格得喪¢	の対象たる土地	也(現	組合員	記 から新組合員・	^	全	部 一部)	
市町	大字	1.	字	地番	地目	用途	地積 ㎡	備	考
2、資格得喪の	1 カロロガバス/	カ時期							
2、貝俗符衣。	の原因及いで 原 因	が 相続、		放棄、 売買、	経営	移譲、	他()
		農地	中間管理	埋機構を介した	:貸借	契約、	左解約		
	時 期	令和	ź	年 月	B				
	添付資料	土地	登記簿、	機構等が証	明する	資料、	他()
3、賦課金の約	納付 徴収異動	令和	1	年度分から()
									<u> </u>

)			○印を	と付けて選択	して下さい。
			〒	_			
	(注2)	住 所					
		ふりがな					
		氏 名					
		日中連絡先		_		_	
、資格得喪の	の対象たる』	上地					
市町	大字	小字	地番	地目	用途	地積 ㎡	備考
心口॥॥ /							
己入に関する)海如事/+		▽仕様立	67 %	1 (/ 2) 笙の	不
己入に関する	成 このし、)通知書は、両面F 又は2枚を割りF -1) (注2) のF	17で結ぶこと	を基本と	こします	-	不離一体で作
已入に関する 全体)本書作 注1)資格得	成 この し、 (注 喪者 法人	又は2枚を割りE E1)(注2)のE 、にあつては、その	印で結ぶこと 氏名は、署名 の名称及び主	を基本と を基本と たる事務	ごします ごします 終所の所	- -。 f在地を記入し	て下さい。
已入に関する 全体)本書作 注1)資格得	成 この し、 (注 喪者 法人 理人等 資格 は、	又は2枚を割りE E1) (注2)のE にあつては、その R喪失者又は資格耳 その氏名及び住所	印で結ぶこと 氏名は、署名 D名称及び主 Q得者に法定	を基本と を基本と たる事務 代理人等	こします こします 終所の所 等(後見	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	て下さい。 等)があると
(通信欄 〉 己入に関する 全体)本書作 注1)資格代 注2)法定代 注3)選挙区	成 変者 この、注人格、	又は2枚を割り日 (注2)の日 (注2)の日 (たあつては、その (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算)	Pで結ぶこ名 で名は、及名 な名称に な名称に は、 を名 で名 は、 で名 は、 で名 は、 で名 は、 で名 は、 で名 は、 で名 は、 でる は、 でる は、 でる は、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	を基本をとととととととととととととととという。 といい といい といい といい といい といい といい といい といい とい	ころの のにといる こうかん こうかん こうかん こういん いいい いいい こうかい ほり かいしょ しゅう こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ と ・ ・ ・ ・ と ・ ・ ・ ・ ・	て下さい。 等)があると 務所の所在地 合員が組合員 目的たる土地
已入に関する 全体) 本書作 注1) 資格得 注2) 法定代 注3) 選挙区	成で、注人格、記影資以た学定の、注人格、記影資以を定る2出選指	又は2枚を割り日 (1) (注2) (注2) のその (1) (注2) 、後 (1) (注2) 、後 (2) (注2) 、後 (2) (注3) (注4) (注4) (2) (注4) (注4) (注4) (2) (注4) (注4) (注4) (注4) (注4) (注4) (注4) (注4	印氏のQ供のでは、 で名は称者は、 で名名称者法、にないとりました。 で名のでは、 にたるはず山良と と名主に、 と名主に、 にたい、 にたい、 にたい、 にたい、 にたい、 にたい、 にたい、 にた	ををた代つ るの合 3指を基基る理て 組所員 津定本と教等で 員址選 沖した	ことをいう できる ことをいる ことをいる のの のにより 町上地 ますす所見称 属り) 、のの にん 町地の ののでき いっぱん かいのい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	。 を記入た を記入佐 を記入佐る 選挙区は は利え が指定 は利っ は は は は も は は も は は も は は も は は も は は も は し し し し し し し し し し し し し	て下さい。 等)があると 務所の所在地 合員が組合員 目的たる上地 地改良に届 、 ま す。
己入に関する 全体)本書作 注1)資格得 注2)法定代	成で、注人格、記影資以た学定格の一の、注人格、記影資以た学定格の一	又は2枚を割り氏 (1) (注2) のを (1) (注2) のを (1) (注2) 、 (2) (注2) 、 (3) (2) (注3 (2) (2) (注4 (3) (2) (注4 (4) (2) (2) (注4 (4) (2) (2) (2) (注4 (4) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	印氏の仅所 見目るよ 上地各合で名名得所 見目るよ 上地原得は続い、及に人 規るはす山良にのにこ署び法に 定土、。市区登対記と名主定あ す地組 、が載象入	ををた代つ るの合 3指さで基基る理て 組所員 津定れあ本本事人は 合在(市してる	ここ落字と、最也と、可によるし、のののののののののでは、一切地土はますす所見称(属り)(、の地、	。。 。 。 。 た 本 は た な で と は な で と に な で と で に を に に に に に に に に に に に に に	て下さい。 等所の所を対 合員的改良 計 を は は は は は は は は は は は は は は は は は は